

OPERATING CONDITIONS and SPECIFICATIONS

TSKgel® G-Oligo-PW

分析カラム					接続方式/接続部品	適応ガードカラム		
品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	粒子径 (μm)	カラム材質		品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)
0008031	TSKgel G-Oligo-PW	7.8×30	7	ステンレス	フェラル方式 1/16 インチチューブ	0008034	TSKgel guardcolumn Oligo	6.0×4

このOCSシートには、適切な使用条件及び仕様が記載されています。一般的な使用方法は TSKgel 取扱説明書をご覧ください。

A. 使用条件及び仕様

1. 出荷溶媒 水

2. 最大圧力損失、最大流速、適正流速及び溶媒置換流速

品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	最大圧力損失 (MPa)	最大流速 (mL/min)	適正流速 (mL/min)	溶媒置換流速 (mL/min)
0008031	TSKgel G-Oligo-PW	7.8×30	4.0	1.0	0.5～0.8	≤0.3
注記 カラム圧力は、移動相の種類(緩衝液、塩濃度及び有機溶媒濃度)及びカラム温度によって異なります。 最大圧力損失を超える場合は、流速を下げてください。						

3. 移動相

- (1) 水、塩の水溶液及び／又は緩衝液
 (2) 50%以下(できれば20%以下での使用をお勧めします)の水溶性有機溶媒
 (3) pH 2.0～12.0 (50～80℃で使用の場合はpH 6.5～7.5)

注記1 水は超純水又はそれに準じたグレードをご使用ください。有機溶媒及び試薬類は特級又は HPLC 用のご使用をお勧めします。
 注記2 有機溶媒は塩が析出しない条件でご使用ください。

4. 使用温度範囲 10～80℃

5. 保存

- (1) 手順：出荷溶媒に置換した後、カラムを装置から取り外し、両端をエンドプラグで密栓し保存してください。

注記 出荷溶媒への置換は、溶媒置換流速で行ってください。

- (2) 保存温度：15～30℃

6. 洗浄

測定試料を考慮して(1)及び(2)の操作から適切な洗浄方法を選択してください。操作(3)は、カラム内に尿素が残存する場合がありますので、(1)及び(2)で回復しない場合のみ実施してください。全ての洗浄操作を行うと頻繁な移動相の変更となりカラム性能を低下させることがあります。

- (1) イオン性物質の除去
塩濃度を高めた移動相を通液してください。有機溶媒を含む場合には、塩の析出に十分注意してください。
 (2) 疎水性物質の除去
有機溶媒濃度を高めた移動相を通液してください。
 (3) 難溶性たんぱく質の除去
尿素を添加した移動相を通液してください。

注記1 吸着物質の種類によっては回復しない場合があります。

注記2 カラムの洗浄は、溶媒置換流速で行ってください。

7. ガードカラム

ガードカラムが用意されているカラムには、カラム保護のためガードカラムをご使用ください。

8. 廃棄上の注意

充填剤は、可燃性(ビニル共重合体)です。
 廃棄する場合には、TSKgel 取扱説明書に記載の“取扱い上のご注意”をご参照ください。

“TSKgel”は日本、米国、欧州共同体などにおける東ソー株式会社の登録商標です。

B. 品質規格

このカラムは次の規格で出荷されています。検定条件及び検定結果は、INSPECTION DATA SHEET に記載されています。

品番	品名	カラムサイズ 内径(mm)×長さ(cm)	理論段数	非対称係数
0008031	TSKgel G-Oligo-PW	7.8×30	≥16000	0.7～1.6

